

原発とめたぞ！



5月5日付 東京新聞

原発ゼロ時代に挑む

新たな未来図

運転42年 全50基が停止

泊3号機きつ定検入り

次は廃炉だ！

【上の写真】5 / 5 さようなら原発デモに5500人！（東京）

5月5日、北海道の泊原発が止まり、日本の稼働原発は「ゼロ」になりました！「3・11」以降の一年間、民主党政権が一貫して「経済のため」と言って再稼働を狙う中、福島を先頭とする全国の労働者・農民・学生の「原発いらない！」の声と行動がもぎりとした大勝利です。私たちが行動すれば、社会を変えることはできる！5月5日の全原発停止はこのことを確信する歴史的な日となりました。

社会を根本から変える時がきた！

廃炉への道は、これからが勝負です。原発をなくす闘いは、「命を大事にする人と、お金を大事にする人との闘い」（福島のお母さん）です。野田政権も財界も、原発再稼働をあきらめてはいません。むしろ、全原発停止を理由に、「停電」や「節電」を煽り、「増税が必要だ」とも叫んでいます。あるいは、「雇用がなくなるぞ」と恫喝しています。原発事故を引き起こした張本人が、何の責任もとらず、子どもたちに殺人的な被曝を強制し、「第2のフクシマ」を再び引き起こそうとしていることを、私たちは絶対に許してはいけません。「原発なくしては成り立たない」こんな社会を根本から変えよう！今がその時です。

学生こそが先頭に立とう！

4・19法大デモに参加した法大4年生は、「みんな法大がおかしいとうすうす気づいているはずです。法大の中には原発に関する議論がありません。それは大学が学生の自由な意見を抑えつけているからです。私たちが社会を批判的に見て議論をし、大学をつくろう！」と訴えました。原発をなくすことは、大学を変えることでもあります。処分や規制を許さず、団結し、声をあげましょう！



4・19法大デモ 不当逮捕はね返しデモをぶち抜いたぞ！

全学連

全日本学生自治会総連合(斎藤郁真委員長)

TEL 050-3036-6464 <http://www.zengakuren.jp/> mail_cn001@zengakuren.jp

すべての基地と原発をなくそう!!

5・12～14 沖縄闘争へ!

教科書検定意見撤回を求める沖縄県民大会に12万人が結集! (07年9月)

本土「復帰」40周年 沖縄から基地・核・原発をなくそう!

すべての学生は沖縄現地闘争に集まろう!

沖縄がアメリカに売り渡された1952年4・28から60年。そして、72年5・15の「ペテン的返還」から40年。沖縄に基地が押し付けられている現実は何一つ変わっていません。

基地と原発こそ、今の社会の腐敗を表しています。どちらも政府によって「国策」として進められてきました。日本は戦後、アメリカによる原爆投下の責任追及をするどころか、自らも「原子力の平和利用」と称して原発を導入しました。「唯一の被爆国」や「非核三原則」と言いながら、その一方では全国に54基もの原発をつくり、核開発を進めてきたのです。これは、米軍基地を沖縄に押し付けてきたことと一体です。憲法9条や「平和国家」などと言いながら、日本は一貫して沖縄を米軍の最前線基地として売り渡し、侵略戦争に加担し続けています。ペテン的返還は、沖縄にとって「屈辱の日」であり、怒りの日として、5・15沖縄闘争が闘い継がれてきました。

今、福島で行われている「棄民政策」も、基地を押し付けられてきた沖縄の現実と一体です。本土「復帰」から40年、そして「3・11」をうけて、本土の私たち学生こそが、沖縄の人々とともに声をあげ、基地も原発もなくそう!

5・12～14 沖縄闘争に参加しよう!

5月12日(土)早朝に出発です。

参加希望の方は気軽にご連絡ください。

洞口(法政大) 090-9630-9067

tmk-1130@ezweb.ne.jp

朝鮮・中国侵略戦争を阻止しよう!

アメリカは、自国の経済破綻と、中東支配の崩壊(イラク戦争の敗戦やエジプト革命など)をうけて、ついにアジアを主戦場とした新たな戦争に突き進んでいます。対中国・北朝鮮を意識した軍事演習や戦争挑発を繰り返し、アジアにおける米軍再編を進めています。

実際に、北朝鮮「人口衛星」ロケット発射を口実として、自衛隊を沖縄に派兵し、パトリオットミサイルを、沖縄をはじめ全国に配置しました。自らの核武装・軍事強化は棚にあげ、北朝鮮の「脅威」を叫んで、戦争国家化へと突き進んでいるのです。しかし、沖縄の怒りは、沖縄・辺野古への新基地建設を実力で阻止し続けてきました。日本のみならず、アメリカの基地政策を根幹から揺さぶり続けてきたのです。

野田政権は、原発再稼動と一体で、今年7月にも沖縄・普天間基地へのM V 22オスプレイ配備を狙っています。これに対し、沖縄の学生が立ちあがっています。すべての学生は、沖縄現地に結集し、沖縄の学生と団結しよう!

【沖縄闘争スケジュール】

5月12日(土)

ひめゆり資料館見学
那覇市・国際通りをデモ
労働者・学生総決起集会

5月13日(日)

基地見学
全国学生交流集会

5月14日(月)

辺野古現地行動

